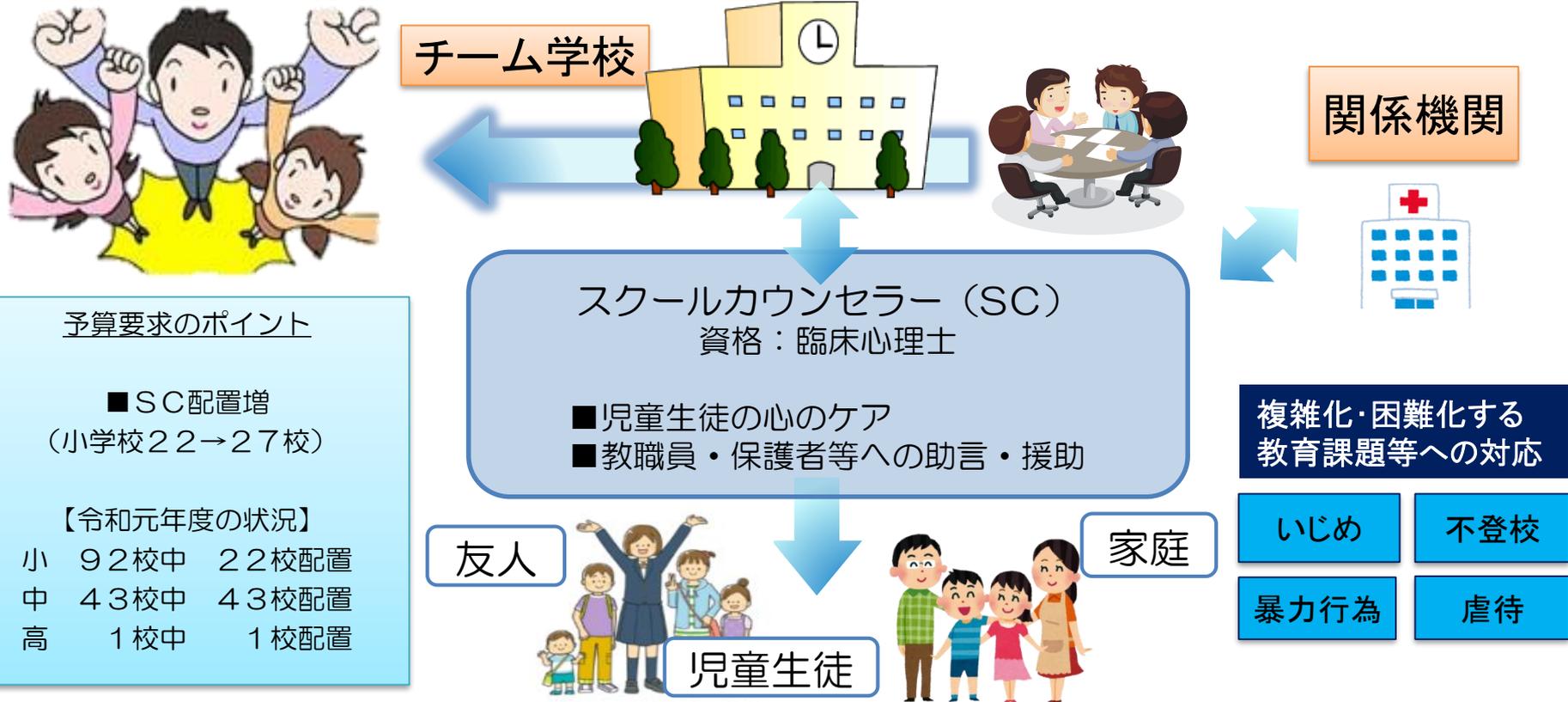


スクールカウンセラー配置事業

令和2年度要求額 84,324千円

目的： 幼児児童生徒、教職員及び保護者が臨床心理に関して高度な専門的知識及び経験を有するスクールカウンセラーの相談を受けることができる体制を整備し、児童生徒のいじめ、不登校、問題行動等の早期発見・早期解決に向け、適切に対応するとともに、児童生徒等の心の健康を維持できるようにする。



●国の動向

【令和元年度】スクールカウンセラー配置の増 ※全公立小中学校へ配置完了予定

●近隣政令市の動向

【令和元年度】 神戸市（小中高支援 全校配置） 京都市（小中高支援 全校配置） 大阪市（中 全校配置 小 約65%の配置） 堺市（中高 全校配置 小 約24%の配置）